

令和8年度第1回江別市消防委員会 会議録

開催日時 令和8年8月25日（火）14時00分から14時30分まで

開催場所 江別市野幌代々木町80番地の8 江別市消防本部庁舎3階多目的ホール

参集委員 春日学委員、玉腰武委員、洞野博文委員、河村純子委員、土屋健委員、
横田亮則委員（計6人）

※欠席：大島まりな委員

説明員 檜森消防長、谷口次長、菅野署長、森田総務課長、北川警防課長、
三澤警防課参事、村上予防課長、佐野管理課長、佐藤消防1課長、
加納消防2課長、高橋江別出張所長、高橋野幌出張所長、吉泉大麻出張所長

傍聴者 なし

会議要旨（以下のとおり）

1 開会

2 委員長及び副委員長の互選

互選の結果：委員長 春日学委員、副委員長 土屋健委員

3 委員長挨拶

委員長及び副委員長から就任挨拶

4 報告事項

（1）江別市議会関連の報告について

予防課長 前回の委員会において市議会への提出案件として報告しておりましたが、令和8年第1回江別市議会定例会最終日に承認を得ましたことから、改めて報告するものです。

改正の理由としては、対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令等の一部が改正されたことに伴うものです。

主な改正内容としては、屋外でのテント型サウナやバレル型サウナの利用が増加していることから、ストーブなどの放熱設備から可燃物までの安全な距離や安全基準を新たに規定したほか、大規模な地震が発生した際の出火を防ぐため、住宅における感震ブレーカーの普及促進に関する規定を新たに追加しました。

これらの規定は、令和8年3月31日から施行しております。

警防課長 本件は、救急自動車1台を取得するもので、令和8年第2回江別市議会定例会において、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により承認を得たものです。

今回取得する救急自動車は、平成25年度に取得した車両の老朽化に伴い更新するもので、去る4月20日に、入札参加業者4社による指名競争入札を行った結果、札幌トヨタ自動車株式会社江別店が落札、契約金額3,905万円で売買に関する契約を締結しました。

取得する車両の主な仕様は資料記載のとおりであり、主な特徴としては、安全運転支援システムを装備するほか、救急活動の安全性向上と救急隊員の負担軽減を図るため、電動ストレッチャーを導入するものです。

納期は、令和9年3月頃の納車に向けて準備を進めているところです。

財源については、当初、緊急防災・減災事業債の活用を予定しておりましたが、2026年度二トリ北海道応援事業に該当したことから、助成金を活用するため手続きを進めております。

春日委員長 サウナに関して、個人が設けるものを除くということは、いわゆる商業的にやっている方が、江別市内には何人かいるという捉え方でよろしいでしょうか。

予防課長 現状の簡易サウナ設備ですが、直近の調査においては、市内に該当する施設は把握しておりません。

春日委員長 今後、該当する設備が出た際の要望というか、制度に則った対応をしているというような捉え方でよろしいですか。

予防課長 そのとおりです。

(2) 大学連携調査研究事業の活用について

警防課参事 本件は、市が実施する大学連携調査研究事業を活用し、増加傾向にある救急需要の分析を行おうとするものです。

これまで当委員会に報告しておりますとおり、市内の救急需要は今後も増加し続け2040年頃にピークを迎えることを予想しております。

現在行っている分析に、この事業を活用することで得られる専門的見地による分析結果を加えることで、今後の救急車の整備、部隊の運用方法や適正な署所配置等に係る検討を進めようとするものです。

なお、今回の事業テーマに対し、市内2大学の協力を得ることとなりましたので異なる視点による調査結果が期待されます。

洞野委員 2 大学はどちらの大学ですか。

警防課参事 北海道情報大学と札幌学院大学です。

春日委員長 増加する救急需要の中に必要のない救急需要もあると思う。具体的に、そういったところも調べるのですか。

警防課参事 研究の内容としては、過去 10 年間の救急車の状況に基づき、出動件数や活動時間の推移、地理的な分布などを可視化して、将来の救急需要を分析、予測するものでございます。

春日委員長 どちらかという、データを調べるということでしょうか。

警防課参事 そのとおりです。

(3) 火災予防に係る取り組みについて

予防課長 1 商店街組合に対する防火指導について、目的は、今年の 1 月に発生した大麻銀座商店街の火災を受けて、建物が密集する商店街における防火対策の強化を図ることです。

実施は、令和 8 年 10 月頃に「秋の全道火災予防運動」の時期に合わせ実施する予定であります。

対象は、大麻地区の 3 つの商店街組合です。なお、野幌地区につきましては、野幌商店街振興組合による訓練を毎年実施しているため、今回は対象外としております。

内容としては、商店街全体での、消火、通報、避難誘導といった消防訓練の実施を指導いたします。

2 住宅防火アドバイザー研修会の開催について、目的は、住宅防火の担い手を養成し、地域における火災予防を推進することです。

実施は、令和 8 年 10 月 18 日（日曜日）の 10 時から 11 時 45 分までを予定しております。

会場は、江別市元町 1 番地の 2 の「江別元町地区センター」です。

対象は、元江別地区自治会連合会、および周辺自治会の役員の皆様、市民の皆様を対象とします。

内容は、防火講話をはじめ、住宅用火災警報器や感震ブレーカーのデモンストレーション、さらに電気火災やコンロ火災の再現などを行います。

3 訪問介護員向け火災予防研修会の開催について、目的は、高齢者宅を訪問する介護職の方を対象として火災予防の研修会を実施し、高齢者宅からの火災を防ぐことです。

実施は、令和 8 年 11 月頃を予定しております。
会場は、江別市若草町の「江別市いきいきセンターわかくさ」です。
対象は、訪問介護員等の方々です。
内容は、住宅に潜む火災危険や、住宅用火災警報器の有効性などについて
研修を行います。

土屋委員 商店街組合に対する防火指導につきましてお尋ねしたいと思います。
大麻銀座商店街の火災から半年以上が過ぎております。改めて、火災に遭
われた被災者の皆様にはお見舞いを申し上げたいと思います。
当該地は、現在更地になっておりますけれども、二度と同様のことが起こ
らないようにするための火災予防は、非常に重要になってくるかと存じま
す。
今後、市内商店街の指導を積極的に行われるとのことですが、地域によっ
ては、商店街の空き家等が増えているのではないかと想像しています。
その対策について、関係機関と連携しながら対策を講じていく必要があ
ると思いますが、そうした取組について、消防本部としての考え等があれば
お尋ねしたい。

予防課長 商店街の空き家について、放火等がされないように建物への侵入を防ぐ、
燃焼の恐れのある物件の除去など、火災予防上必要な措置を講じることを
火災予防条例で定めています。
現状において、商店街の空き家・空きテナントについては、シャッター等
により封鎖され、火災予防上、適正に管理されていると認識しています。
今後、老朽化等による火災危険が高まれば、関係機関と連携した予防対策
の検討が必要になると考えています。

消防長 空き家対策に関しては、空き家対策の庁内会議において、各部局、部署と
連携を図っているほか、災害時には建設部や危機対策・防災担当と連携して
対応しているところです。今後も庁内会議において各部局と情報共有や連
携を図ってまいります。
また、火災予防については、予防課長の説明のほか、地域で放火されない
環境を作るなど、自治会と連携した火災予防に努めてまいりたい。

(4) 今後の消防関係行事予定について

総務課長 9 月は、5 日に消防フェスティバル、27 日に防火ふれあい大麻、30 日
には消防関係物故者慰霊祭を行う予定です。
10 月は、15 日から 31 日までの期間、秋の全道火災予防運動、18 日
に住宅防火アドバイザー研修会を行う予定です。
11 月上旬に訪問介護員向け火災予防研修会を行う予定です。

12月は、1日に消防団歳末特別警戒出陣式を予定しています。
20日から31日までの期間「歳末火災予防運動」を行います。
来年1月は、5日に消防出初め式を挙行します。
2月に第2回消防委員会の開催を予定しています。

5 その他

春日委員長 先日、熊本地震が発生し、各地から救援を行っているが、以前江別市からも派遣されたと記憶しているが、今回は、派遣等の実施はありましたか。

警防課長 今回の熊本地震に関しては、江別市には災害派遣の要請がありませんでしたので、出動等はしておりません。

春日委員長 その他事務局からありますか。

総務課長 令和8年度第2回消防委員会は、来年2月中旬以降に予定しておりますので、日程決まり次第、事務局から各委員へご案内いたしますので、出席願います。

春日委員長 日程調整等よろしくお願いいたします。

6 閉会

総務課長 以上をもちまして、令和8年度、第1回江別市消防委員会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。